



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の恐怖小布を改めて実感しました。社会の教科書や資料を見て分かったつもりでいたけど、実際はもっとすごかったのだと知ってびっくりしました。候補になった都市で広島、小倉、長崎があることは知っていたけど、横浜や新潟があることは知りませんでした。他にも実際に被害を受けないと分からないことがあるのだと知り、自分達はまだもっと体馬鹿した人の話がある資料を見る必要があると思いました。今後、このようなことがないように、将来は選挙に行き「戦争はしない」という考えを持った人に投票したり政治に目を向ける必要があると考えました。今回は広島が中心で長崎の原爆についてはふれていなかったのが調べていきたいです。また、アメリカがどのような計画の元原爆を打ったのか気がになりました。この原爆先生の特別授業を受けて、原爆について深く知るきっかけとなったので良かったです。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/20

ほくは、今日の授業で、広島<sup>の</sup>原爆について聞くことができて、原爆は絶対に使っていない物であると思いました。また、改めて、原爆のおそろしさを感じました。また、候補になつた者降として、新聞が、あつた文化財などを考えて、候補が消れたところから、アメリカ軍はよく考えてから原爆を使っていたということが分かっておどろきました。

そしてほくは、今回広島<sup>の</sup>原爆について、とても詳しく知ることができたので、今度は長崎<sup>の</sup>原爆についても、知ることができるといふなと思いました。また、一昔前の冷戦や、湾岸戦争などの紛争が世界で今だに走っていることや、世界のトップになるような国は核兵器も所有していること(思い出し)、核戦争が起きてもおかしくない世界になることにおそろしさを感じました。さらに、広島、長崎を今回聞いたよるな、悲しいな状態にするまで、戦争を繰り返す時の政治家や軍のトップに、りかりを覚えさせました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は「はだしのカツ」を読んだことがあって、  
内容を少し知っていたけれど、改めて、実際に  
体験した人の話を聞くと、やはり悲しくなった。

焼けた人の様子を想像すると吐き気がした。  
それが人の手によって作られた物だと思えば  
原子爆弾はダメだと思った。

義三さんの体験談を聞いて、原爆の  
ひさみさか良く分かった。

社会で少し習わなければ、やはり「これだから」と  
原爆は無いようにして行くことが  
大切なことだと思った。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この話を聞いて、原爆のひさんさについて、  
くわしく知ることができました。原爆、「リトルボーイ  
(小さな子)は、直径 3.12 m の重さ 4 t です。重力により、  
投下されます。時速 300 km で飛んでいきました。  
これを聞いて、3.12 m だけで、あんなに被害を 広げ  
て、けんぼくのおそろしさを感じました。原爆は、  
地面から、600 m で、ばく発しました。こんな太陽  
よりも 熱いものが、600 m でばく発したら、  
もう考えられません。それにより、もちろん、ひが  
いは大きいです。全身が、赤くて、火傷の状態に  
なると聞いて、すごく、かわいそうだなと思  
いました。でも、こう思っても、知っておくことと、ぼ  
とも大切なことだと思います。先生も最後、言っ  
たように、このことをこの先ず、とわすれないで、  
原爆のひさんさをいろんな人に伝えて、考  
えてもらいたいのです。





## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆のおそろしさ、悲しさを知って改めて、今の自分は幸せだなと思いました。社会の授業で少しは聞いていたけれどおそろしい事もあったんだなぐらいにしか思っていませんでした。でも、と細かく話を聞いていくと、こんな事が本当にあったんだろうかと思わずふるえてしまいました。原爆一つが多くの人の命を一瞬間でうばった事、助けたかったけど助けられなかった事、聞けば聞くほど、私の今の平和な生活がこの時代にはものすごい幸せなんだと改めてかみしめました。この事を知らない人達が増えていくとまたよくなる方に進んでしまうと思、たのでまずは身近な家族にこのことを伝えようと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

「きれいすぎる」と父はほろと言いました」と  
聞いた時ほくはあれで?と思いました。  
ほくも夏に広島平和記念資料館に行  
きました。それでも、それなのにこれぞ  
きれいすぎる。そんな生かされたのではないと聞いて  
びっくりしたと同時に原爆の被害を  
知りました。兄が「原爆先生よかった」と言っていて  
おとほくは楽しみにしていました。ほくは、  
今日、原爆が投下された時を言葉だけで  
生かすように想像できました。そして  
原爆が投下された後の広島の状態も  
詳しく知ることができたのでよかったです。  
アメリカの原爆投下の条件、こぼれ各機械  
の名前も詳しく教わったのでよかったです。  
最後に原爆先生のお父さんが泣いてしまっ  
ているのを見て70年以上前の事なのに  
今も思い出したら泣いてしまっているの  
を見てつらくなりました。これからは原爆について  
詳しく知るために自覚者などでがんばる



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業をきいて、  
原爆のおそろしさは教科書で勉強したけれど、  
もっとおもしろかったです。

原爆の名前がリトルボーイという名前がついていると知り、  
気になったのはなせ少年とつけたのか、日本の小さな子「少年」の  
命をうばうそんなことを思っていたのではないかと  
思いました。

表面の熱さは太陽をこえていると知り、人工でそれほどの  
熱さがつくれるのだと知って、いつか人工の  
太陽でもつくりたいのではないかと、人間は  
本当にすごいなと思いました。

貴車の話を聞いてよかったですと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて戦争による破壊か  
いたされた物や悲しさなどがとてもよく分かりました。  
社会で学んだことよりも詳しく、とくに心に  
残ったのは温度やほん位です。それに、  
戦争はしない、してはいけないということが  
よく伝わってきました。想像していたのより、は  
るかにこえる苦しきや、こおさ、悲しさ、そして60  
年後のよろこびが伝わってきました。また  
前と今では戦争についての見方が変わり  
たために、戦争はしない、してはいけない  
、ということも伝えて、これから先は戦争  
をしない平和な暮らしにしていきたいと  
いう気持ちになりました。原爆先生の話を  
聞けて本当によかったです。話をしてくれて  
ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今まで習った原爆のことについては  
知っていたけれど、実際に体験した人の  
話とこの場で聞いて、もっと原爆  
のおそろしさについて知りました。  
また、原爆は一瞬に人の命をうばうこ  
とに改ためておどろきました。特に、  
人の肉がはがれ落ちるといふのに一番  
おどろきました。原爆は、ただ落ちて人に  
ひがいかおこるだけだと思っていたけ  
れど、多くの尊い命がうばわれ家族が  
せくなるといふとても深刻なことで  
あったと特別授業を受けて思いました。  
今は、平和な世界なので想像は  
出来にくいですが写真等を見て原爆  
がどれほどおそろしいかを学びました。  
こういう機会があるという事は  
とても大切だなと思いました。  
今の平和をとても大切にしてい  
きたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

授業で習っても、くわしいことなど"分からないこと"もあつたけど"原爆先生の特別授業を受講して"本当に体験した人のお話を聞けて、すごい貴重な時間でした。原爆についてくわしく知っている人は少ないと思います。ぜひ自分達が"くわかに教えることが"できたらいいなとも思いました。また、リトルホーイが最初100万で近くあることになつてしまいました。爆発したあときのこの形のようにけむりがもくもくしたり、爆発音がはね返ってきたり、リトルホーイの大きさ、温度、人口が34万人のうち、14万人の人々が亡くなつてしまつた。それだけではないことだ"と改めて思つた。私がもし原爆を落とされた時、その場にいたらと思うと怖くて怖くて泣き出さないと思つた。今後の未来でのようなことは、二度とおさ(け)ないと思つた。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆の  
非難を知り、原爆についてよく知ることが  
できました。

一時期私は原爆のことを自分で学習していましたが、  
そのときは、4ページのたまたまの原爆について  
書かれていました。しかし、原爆先生は90分でそれ  
以上の内容を私達に教えてくれました。私が  
思っていたよりも原爆についての内容は  
4ページでわかるようなものではありませんでした。  
原爆を経験した池田義三さんは、七つになつてはまた  
原爆先生から聞きました。この広島と長崎で原爆を  
経験して助けた人は、今の現存が少なくなつて、  
私達にできることは、原爆先生のように、日本の  
人々に、世界の人々に原爆について知ってもらうこと  
ではないでしょうか。このような非常に悲しい事件を  
未来に語り継ぐことが私達の務めだとおもいます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

今まで「原爆とは何だろう？どれくらい  
おそろしいのかな？」と思っていたけれど、  
今回の話を聞いて、すごくおそろしい物  
だと分かりました。そして私が印象に  
残ったのは、広島<sup>の</sup>原爆資料館の人形  
を見て、義三さんが「きれいすぎる」と  
言ったことです。ひらがはがれおちたり、  
体から液を垂らしたりと、色々なお話  
を聞いた後に資料館の人形の  
画像を見て、非<sup>非</sup>判<sup>判</sup>惨<sup>惨</sup>だ<sup>だ</sup>と思ったのに、  
義三さんは「きれいすぎる」と言ったと  
聞いておどろきました。この事は、義三さんが  
「現実」と言<sup>言</sup>記<sup>記</sup>録<sup>録</sup>に余<sup>余</sup>り<sup>り</sup>に<sup>に</sup>も<sup>も</sup>大<sup>大</sup>き<sup>き</sup>な<sup>な</sup>差<sup>差</sup>が<sup>が</sup>あ<sup>あ</sup>る<sup>る</sup>  
と思<sup>思</sup>った<sup>た</sup>事<sup>事</sup>と<sup>と</sup>同<sup>同</sup>じ<sup>じ</sup>だ<sup>だ</sup>と<sup>と</sup>思<sup>思</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>す。私<sup>私</sup>は、原<sup>原</sup>爆<sup>爆</sup>の<sup>の</sup>  
こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>を<sup>を</sup>伝<sup>伝</sup>え<sup>え</sup>る<sup>る</sup>の<sup>の</sup>が<sup>が</sup>資<sup>資</sup>料<sup>料</sup>館<sup>館</sup>の<sup>の</sup>役<sup>役</sup>割<sup>割</sup>だ<sup>だ</sup>と<sup>と</sup>思<sup>思</sup>っ<sup>っ</sup>  
て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>す。で<sup>で</sup>す<sup>す</sup>が、現<sup>現</sup>実<sup>実</sup>大<sup>大</sup>き<sup>き</sup>な<sup>な</sup>差<sup>差</sup>が<sup>が</sup>あ<sup>あ</sup>る<sup>る</sup>と<sup>と</sup>体  
験<sup>験</sup>者<sup>者</sup>に<sup>に</sup>言<sup>言</sup>わ<sup>わ</sup>れ<sup>れ</sup>て<sup>て</sup>は、意<sup>意</sup>味<sup>味</sup>が<sup>が</sup>な<sup>な</sup>く<sup>く</sup>な<sup>な</sup>る<sup>る</sup>と<sup>と</sup>考<sup>考</sup>え  
ま<sup>ま</sup>した。な<sup>な</sup>の<sup>の</sup>で、こ<sup>こ</sup>う<sup>う</sup>い<sup>い</sup>う<sup>う</sup>体<sup>体</sup>験<sup>験</sup>者<sup>者</sup>の<sup>の</sup>言<sup>言</sup>話<sup>話</sup>か<sup>か</sup>ら<sup>ら</sup>記<sup>記</sup>録<sup>録</sup>  
を<sup>を</sup>す<sup>す</sup>る<sup>る</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>が<sup>が</sup>良<sup>良</sup>い<sup>い</sup>の<sup>の</sup>で<sup>で</sup>は<sup>は</sup>な<sup>な</sup>い<sup>い</sup>か<sup>か</sup>な<sup>な</sup>と<sup>と</sup>考<sup>考</sup>え<sup>え</sup>ま<sup>ま</sup>した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原子爆弾のいりよくはとてもおそろしい  
ものだと思いました。

先生の父である義三さんはまたばくだん  
が落ちてくるかもしれないじょうきょうでも命令  
をなしとげたのがすごいと思いました。

原子爆弾投下都市に小倉が入っていた  
ことにおどろきました。そしてばくだんの名前が  
機長の母の名前にしたのはなぜなのかが  
気になりました。

ぼくは長崎の原爆資料館に行った  
ことがあります。広島の原爆と同じよう  
に被害があり、多くの人が亡くなって  
いたことを知り、原爆のひさんさを感じま  
した。原爆先生の話を聞いて原爆の  
ことをくわしく知ることができました。

さらにくわしく知りたくなったので、広島  
の原爆資料館に行って、原爆について  
学習したいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原火暴のつらいことがとてもよく分かりました。

特に、原火暴が起こった後の人の状態が、苦しかったことが分かりました。

またその人達が「困らせて、助けて」と言っていたと知って、かわいそうだと思います。

ぼくがこの立場にいと考えるととても苦しいことがより伝わってきました。

またその原火暴の破壊がいかにとても大きいと思われました。その爆弾がたったの数分で何人もの命をなくすなんてひどいと思いました。

ぼくは、救えた人も、救えなかったというのを聞くと、ぼくもちょっと悲しくなってきました。

ぼくは原火暴について知ることがとてもよかったと思います。

このことを忘れないで、何かを生かしていけるといいと思います。

原火暴のことをたくさん話してくれて、ありがとうがさいました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の話を聞いて、原爆は、作って

いけない物ということが分かりました。

なぜなら、たった1回で、14万人の人々が

死んでしまうものだからです。

私は、本当に平和な時に生まれたんだな

と思うことが何度もありました。

私は、なぜばしだんを作ったのか、なぜ日本に

落したのか考えました。

作った玉置君は、その時、戦争の時代だから

作ったんだと思います。

ばしだんを落さないといけない人な、

大変な戦争だ、たんだなと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いてはくは最初はあまりどうゆう  
話か分からなかったです。

実際に体験した話をと分かったし、人から話してはまじかに  
とリクしました。そして話の内容を頭の中で想像して  
みると、くさくさした感じが、実際に原爆のとき  
に行っていた人たちが話して聞いていた感じが、まじかに  
うきうきした感じが思っていたら、たぶん、人との話かこわく  
なてしまいました。

原爆による病気のうつた人たちの中にいまも、治ってない人  
たちがいると、お話を聞いて、とてもつらくなるなと、思いました。  
原爆先生の授業が聞けてはくは、つまなていました。



## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受けて、今まで知らなかったことがたくさん知れてよかったです。

改めて原爆のおそろしさを知りました。

そして、命の大切さがとてもよく分かりました。

また、おどろいたこともたくさんありました。

原爆は、「7000°」で太陽の「6000°」よりあついと

いうことや、広島に投下された原爆、「リトル

ボーイ」は、直径3.12m、重さが47という、とても

あつく、重いということがびっくりしました。

この原爆で、命をおとしてしまった人は、約14万人で

そのうち、約2万人が、いっしょんで命をおとしてしまった

そうです。14万人は、とてもすごい人数だ"と思います。

それぐらいひどい原爆だったんだ"と思います。

原爆で被害にあった人たちは、どのような苦しみを

だったのか想像もできません。それほど大変だったのだ

でしょう。私は、これから原爆の被害にあった人たちの

ことをよく考え、原爆資料館にもおれ、行って

みたいと思いました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/20

ぼくは今日の原爆先生(池田先生)の話を通じて核とは何なのかを深く考えさせられました。まず第一に核は罪のない14万人もの人々を一人にして殺してしまった恐ろしいものだと改めて実感させられました。学校では「8月6日に落とされた」とか「多くの人々がなくなつた」としか習わなかったけれど今日の授業で核の悲惨さを改めて実感させられました。

第二に、日本への原爆投下はまちがひだ。たと認めなくてはいけないと思ひます。どんな言い訳があつたとしても広島と長崎の罪のない人々を殺してしまつた核は許さねるものぢやないと思ひます。そして僕自身も平和を創造する一個人であります。僕たち人間は同じ過ちをくりかえしてはならないと思ひます。たぶんみんなもそういう気持ちになつたと思ひます。この特別授業で、僕は平和を創造するための力強い第一歩をふみだすことができました。この授業を通じて少しでも後世の人々、世界のひとへ核兵器の悲惨さ、おそろしさをお伝えできたいと思ひます。僕は先生や核によつてつくなつた人々に、同じ過ちは二度とくりかえさないと思ひたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を受けて、原爆のおそろしさを、おためて感じました。ぼくは、話を聞いて、全ておそろしかれど、その中でもとくに、こわいと思ったのは、太陽より、九十九万四千度も熱い原爆が、六百メートルまで近づいて、爆発した事です。考えてみると、謀で表わせられないうらみの、熱さで、恐怖を感じたので、はなしかと思ひます。最後に強く思つたのは、二度と戦争を、しては行けないうらみごと、原爆をこの世からなくさなければ、行けなうと思ひました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、今日の特別授業を受講して、  
不きんしんですが「良かった」と思いました。  
聴かせて頂いた話はすでに授業で習って  
いたとはいえ、想像していたよりもとても悲さんで  
あまり気持ちの良いものではありませんでした。  
話し方もとてもリアルでしたし、何よりその話の  
内容がおそろしかったからです。特に被爆者の  
方に手を差し伸べた時のことがあまりにも  
具体的でしたのでおそろしかったです。さて、  
その時と比べると現在はどうでしょう。争いがなく、  
とても平和ですよ。なので「良かった」と思ってしまったのは、  
正直、今日話をきいた時のことをいつまでも覚えて  
いるのは難しいかもしれません。ですが「こんな  
ことがあった」と覚えておくことは可能です。  
そして、そのことと今を比べ、今ある平和に  
感謝しながら生きることできます。また、原爆に  
ついて調べたりすることもできます。なので、もし  
今日の話の時のことの感情を忘れてしまっても、今の  
平和が続くことを願いながら人生を歩みたいです。





原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業で、こんなにもつらかった事を初めて知ることが出来ました。前までは、どんなにつらいんだろうと思っでいて、こんなにひどかったことを知って、私も苦しくなりました。何枚もの写真を見て、すごく苦しくなりました。原爆先生の声を聞いていると、戦争で被害にあった人達の表情や苦しさが伝わり胸が苦しくなりました。今までは原爆がどのようなもので、どのようなおそろしさを全然知っていません。この授業でたくさんのご事を知ることが出来ました。最後のビデオを見て泣いている姿を見て、私も泣きそうになりました。私は、原爆先生の授業、すごく何回も苦しかったので、戦争を体験をしていた人の気持ちだけでも知ることができて、貴重な体験になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆による、ひささん恐怖をよく感じた。なぜか、と原爆を受けたあとの人々の様子はとても無残であり、熱線によっていっしょに人が炭になってしまったことにはびっくりしてとてもおそろしかったです。

また、原爆の爆発の大きさが音爆発を受けた人の様子がとてもリアルで、分りやすかったです。

特別授業を受けて、これから原爆におきあって生きていくことが大切だと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、11月3日に原爆について学び、どのようなものかを知りました。私は、そのとき、「なんて大変なことなのだろう。」そう思いました。そして、今日、原爆先生の特別授業を受けました。でも、原子爆弾というものは、私の想像とは全然ちがいはる口上を上回るものでした。原爆というものは、どれだけの怖いもので、人口を苦しめや、悲しみに追いつむか。このことを一言では、言い表せません。また、今まで、「なんて大変なことなのだろう。」と、思っていた自分がはずかしくなりました。実際に、原爆を体験した人口は、体験していない自分には、どんな気持ちだったか、言い表すことはできません。でも、「怖い。」、「苦しい。」、「悲しい。」このような気持ちは、たれにでもあつたと思います。また、「夢」や、「希望」なども失つていたかもしれません。原爆を体験した人口の気持ちを想像するだけでも、今、私たちが、どれだけの幸せな生活ができていられるか、改めて実感すると思います。また、幸せに生まれる大切さを知ると、人口は、より、命を大切にしたいと思います。たとえ1つの命でも、それは、本当に大切な命です。そして、生まれたいのちを大切にします。た命のためにも、今、私たちが、一生懸命に生まれることも、大切なことの1つだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

原爆のことを前までは知らなかったけれど、この機会を通して知ることができました。ぼくが一番、心に残ったことは、原子爆弾の威力です。鉄がとける温度は1500℃で太陽の表面温度は6000℃なのに、原子爆弾ははるかにそれを上回る7000℃で中心は100万℃ということですよ。又、内臓までの水分がなくなって炭化するということにもおどろきました。このことを通じて、やはり戦争などはない方がいいということを改めて実感しました。今の日本は平和なので、これからは平和が続きたいことを願っています。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1

わたしは、今回原爆先生の特別授業で、戦争と原爆のおそろしさと命の尊さを実感したつもりです。しかし最後に実際戦時に生きていた池田義三さんのビデオを見たときやはり、こうして話を聞いたり、原爆ドームの資料館に行って学んだりしても本当は分かりきれていないと話していきした。確かにそうなんだろうと思いました。しかもこの学んでいた感情はわかるだろうから、今自分はどうすればいいか考えてくださいと担任の先生が言っていましたやはりこうして原爆ほど言っておくことのそれは、その出来事に大きな思いをあたえられた人だと思えます。わたしは話をきいただけです。でも話をきいただけで実感したこともあります。だからわかれなようにするのではなく、おそれそうにならないうちに学びたいと思いました。なんとでも学び覚えておくのです。だからわたしは、原爆ドームなどに行きたいと思いました。少しでもこの実感をもつため、こういった原爆先生の授業や原爆ドームがありがたいと思いました。そして日本や世界のためおとりのことをほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

まあ、全てを通して、思っていたよりも何倍もすごくと  
しやうげきしてきました。

当時の人々は、軍の人も住んでいた人も大変だった  
なと思いました。原子爆弾のいかが大きすぎて  
太陽の温度よりも高く、3つの被害があるなんてそれ  
からそんなに被害も出てしまうなとな、とくする一面で  
とても悲しい気持ちにもなりました。

最後にお父さんと原爆ドームに行、てけがのさいけん  
をした、銅像みたな人がいた場面で、原爆による  
けがはひどかったんだなとより、い、そう強く感じま  
した。また、とても昔のことであまり近くに感じられな  
か、たけど、今日聞いて、同じ日本の中で経験した人か  
らるんだなと想像すると少し難い感じ、こわなりました。  
これからあと子孫に語りつがれていくというのは、ま  
直難しいことだと思、います。だから私は、せめて家族には  
知、ってほしいと思、って家族に今日のことを話しました。おと  
お母さんもお父さんもびっくりしていたので、そのことから  
やはり原子爆弾(戦争)がいけないことだと改めて感じる  
ことができました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「ぼくは、原爆先生の授業を受けて、いくつもおどろいたことがありました。

特に一番おどろいたのは、題名にもある7000℃の少年というところで、表面温度が7000℃、中の温度は、100万℃にもなり、地面に到達するときにもまだ3000℃もあるということです。地面に到達するときにも3000℃ということは、授業でも言っていたけれど一瞬で灰になっちゃってしまうということです。それは、痛いなんてものじゃないと思いました。さらに、その原爆で広島市の35万人の人口の内、被爆者数は、24万人、死者数が14万人とものすごい被害がありました。

僕は戦争の原爆の経験者が減る中で、この授業のことを心に留めておきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日、ぼくは原爆のことについて学びました。  
ぼくは原爆について興味があつたけど、  
今日の原爆先生のお話でいろいろなこと  
をしれました。

ぼくがはじめて知つたのは、地面から200m  
はなれたところで原爆がはくはつたら  
100mまでとはこあることをはじめてし  
りました。

この日は、かゝいのぼくはつて20万人  
の人がなくなってしまうのをはじめてし  
りました。

今日のことをおぼえていきたいです。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、原爆先生の授業をうけて、原爆  
についてのおそろしさやそれを体験した人  
たちのこころ、そして原爆のいかにつ  
いて知りました。ほくは、この2時間で、貴さ  
うな話を聞きました。その一つ一つがとて  
もわかったです。まず原爆によってできた熱、  
これは、ありえないくらいおどろきました。  
太陽が6000℃にたいして原爆は、中心が  
100万℃、外周7000℃だったのです。そして、し  
うげき波が音よりもはやくきてひろくりました。  
中には、ひんがやけて、ひんがむけてくるし  
む人、という話を聞いてほくは、思わず頭を  
下に向けていました。そして話しが終わ  
ってほくは、この時代に生まれてきてよかった  
と思いました。言わばまた、原爆が  
かくへい器をつくらしている国がありました。ま  
た、このおそろしいことがおきないほうに  
未来には、原爆がかくへいきのつくる国が  
ないことをいのりたいたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/20

今日原火暴の授業で社会では少し知られなが  
 こともくわしく知れたし、知らなかったことも知れ  
 たのでよかったです。

また、原火暴での死亡者が多すぎてびっくり  
 しました。ぼくはこの人数を聞いたとき  
 に、もう原火暴を落とす原因となった戦争は  
 もうしないようにしようと思いました。

この先の未来はき、とぼく達にかかて  
 いると思うので、ぼくは今日の授業を活  
 して少しでも役に立ちたいです。

そして、原爆先生の原爆が落ちるとき  
 の音がリアルでまた、急だったのでもとこ  
 もこわかったけど、原爆の凄さを少しでも体  
 験できた気がしました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆と言うと、社会の授業や、国語の「平和のとりでを築く」だけで全部知っているつもりでも、ですが原爆先生の話を聞いて、少しだけ当時の被災者の方の気持ちが分かった気がします。また、池田義三さんの映像を見て、被災者の方々が「何が苦しかったのかではなく、苦しんでいる人々を見ていても助けられない軍の方々と比べ、苦しみが伝わってきました。

何も知らずに、普通の人か、なせ、こんなに苦しむ思いをしなくてはいけないのか、という思いで、いらはりになりました。でも、長崎・広島、原爆があったから、今の平和な日本がある、今もお、日本は核を持たないでいられるのだ、なと感じられた貴重な体験でした。また、この話を聞いて良かった、なと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆<sup>原</sup>について先生が話してくれてやはり原爆は  
うらく悲しくなるものなのだと改めて分かりました。  
お父さんの証言で皮膚がやけどした人がトラック  
から落ちていってしまうことはお父さんの助けたいという  
気持ちも分かるけど、被害者の気持ちもこれで分かり  
ました。このお話を聞いて改めてもう原爆は一度と  
経験したくないと思いました。聞いていることもものすごく  
悲しくなりました。やはり平和が一番だと思っ  
ます。苦しいお話でしたが、とても勉強になり  
ました。いい経験したと思いました。このことはもう忘れな  
ないようにしようと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今回原爆について、よく知ることができて、改めて原爆のこわさを知りました。特に先生がおっしゃっていた、「ピカーンには、落ちてきた原爆のまじうらな光や音を表していたのだ」と思います。私は原爆資料館には行ったことがあったけれど、あれでも、「きれいすき」とおっしゃっていたので、今回はもっと恐ろしかったことが良く分かりました。もう二度とこのようなことがおきないように、自分には何かできるか、そしてこのことを後の人々に伝えていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆のおそろしさを本で知って  
いたけれど、軍の人は、もっと過酷で  
つらかったということを知ることができた  
ので良かったです。また、原爆症という  
つらい病があることが分かりました。  
原爆先生のお父さんも原爆症でずっと  
苦しんでいたということを知って  
原爆、原爆症のおそろしさを  
知ることができたのでこの体験を  
生かして大人になったら、子ども達に  
戦争のおそろしさを伝えていきたい  
と思いました。



原爆先生の特別授業を<sup>じゅこ</sup>受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆は、社会でなく、たけれど、しょうけい<sup>けい</sup>は、<sup>温</sup>度について分かってよかったです。ぼくは、原爆の音を聞いてとてもびっくりしたけど、どんなかんじかイメージできました。また、原爆の熱線、しょうけい<sup>けい</sup>は、放射線がどのようになっておこったのかわかってよかったです。やけどをもらった人はどうしたか助かったのかわきました。原爆について原爆先生の父の実体験が分かるのでよく教えてよかったです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原火暴先生の特別授業を受講する前から原火暴はおそろしいものだと知っていました。

原火暴先生の話におどろいたことは、  
候ほになた都市が他にもあつたのだと知つたことです。広島、長崎以外にもあつたと知つておどろきました。

先生のお父さんが体験したことを先生がみんなに伝えて原火暴のおそろしさもあらためて知つてもらえたと思います。

原火暴はいっしょにして、全部が消えていき、こんなにおそろしいことがあるのだらうかと思つてくらい、こわいものです。

今後こんなことかにはいらないような平和な世の中になつてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業を通じて、  
ほくは、戦争と、原爆というおそろし  
におどろきました。前に授業でやったけれど、  
担任の先生に教わったように、  
8月6日に広島県、8月9日に長崎県に原爆が  
おとされたことは知っていました。  
けれども、その時の様子が分かりませんでした。  
体験された人、その人は必死に生きようとして  
いたこと。このことが一番心に残りました  
このことから今回一番学んだ点は、  
原爆のおそろしさを、そして命の大切  
です。それを頭にどんたんときも思い出し  
て下の年の人に教えていきたいです。

今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

私が一番心に残っていることは、空中にできるものの温度が太陽の6000℃よりも高い、100万℃もあることに本当におどろきました。そんな熱いものが真上にあったなんて信じられなものです。また、地上でも3000℃もあって鉄がとけてしまう温度にもおどろきました。それで人間がとけてしまうと、黒いほくすみ、みたくになることを初めて知りました。でもそれを同じ人間が作ったことが信じられなです。このことから私はこのような人を苦しめてしまうものは決して絶対いけな思いました。このように多くの人がせくば、多くの人を苦しめたことがあったことを伝えてきたと思ました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は一回広島島の原爆資料館に行、たことがあるんですが、私には少し難しくてあまり理解できなかったけれど、今日の特別授業はとて分かりやすかったです。原爆先生の話を聞いて人間がけど人間がなくなると思えるくらいの人を想像してみたら資料館のマキンがまわいすぎるのも分かる気がします。原爆のおそろしきは原爆が爆発し、亡くなる人が多いたけでなく、生きていてもひるかどけて、肉がくすねてしまう人の中、助けられない兵士や、放射線でのういしょうとたたかう人が明せいいます。多くの人を苦しめることだ"とあらためて思、ほしたそのおそろしさを苦しいとか、悲しいとかであがわせ、林でいいものなのかと思、きました。このような原爆のおそろしさを苦しみをできるかぎり伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業を受けて、<sup>恐れ</sup>恐れが身にしみて分かった。授業の文字の表現とは比べものにならないほどの恐れさを感じられました。

二つ目に原爆について知ることができました。

原爆の熱、放射線、放射線による波の破壊力について知ることができた。原爆の影響、死んでしまった人や、生きていた建物、そんな大きな影響があった。原爆が二度も落とされたことにおどろき、それ以上に苦しくなりました。

死んでしまった人やその遺族の方の事を考えるととても胸が痛みます。

二つ目に原爆から戦争についてのことも考えることになりました。戦争による苦しみや悲しみ、このことをこれからどう伝えていくのか。

僕は戦争を完全になくすようなことはできないけれど、戦争のことをもと、知り、少しでも戦争をなくすための努力をしたいと思、います。

このようなことを考えさせていただきありがとうございます。これから命の重みを知り、このことを忘れ

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

ずに、暮らしたいと思、います。本当に、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日戦争がどんなものかということをや、より深く知るこしができました。

まず、原爆先生の話し、戦争はいきなりおこ。たということ、そして、そのいきなりの原爆のばく風や放射線が「方」というけたにもおよぶんがてくな。た事が分かりました。

この原爆先生の話を聞く前は、社会で、少ししかやてなから、その時の人の様子や町の様子あまり知りませんでした。けれど原爆先生からの、ひらがたにたていたとか、灰色に町が染まった。という言葉聞いただけで、原爆へのイメージが変わりました。

昔の話はうけついでいいかないと、どんどんその存在自体がうすくなっていくと思うので、私はこの話を将来受け継いでいきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆のことは知っていたけれど、社会の授業で少しは「か」り聞いたた「け」で、あまり興味を持っていなかったのですが、今回原爆についての授業をた「ふ」りしてもらって、以前よりも、もと原爆について知「り」たり、興味をもつことができたと思いました。その中でも、私が一番印象に残ったことは、原爆の威力についてです。まず、原爆の表面の温度が、太陽の表面の温度をこえているということを知って、本当におどろいたし、東京スカイツリーほどの高さで爆発しても、地上に3000℃も熱がったれることも、とてもおどろきました。このように、原爆について知らないことは、まだ「また」たくさんあると思うので、どんどんと原爆を実際に体験した人から話を聞くことはとても大事な「こと」と思うし、それをたくさんの人たちに伝えつづけることも大切な「こと」と思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のことについては、教科書やテレビ、本などでもよく見かけるので完全に知った気でいました。原子爆弾の威力、そのおそろしさ、など、ほんの少しの知らないことはかりで大変おどろきました。中でも一番気になったのは、B2F爆撃機「エノラ・ゲイ」の名前の由来です。機長の母親の名前からとったと聞きましたが、人をいっしょんで何十万人も焼き殺してしまうような、たまたま幸せに生きていた人に絶望をあたえてしまう兵器にどうして自分の母親の名前をつけてしまったのかとても気になりました。また最も心に残ったのは眞徳さんのお父さん義三さんの「きれいすぎる」という言葉です。母も原爆資料館に行きましたが、その感想をしてもおそろしかったと言っていました。それはとまどに義三さんの見た世界は心こもったのだと思いました。最近はこのことを伝える人が減りつつあるので今度はほんが後生に伝える番だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の授業を受けて、二つ学  
だことがあります。

二つ目は、原爆が太陽より暑いということ  
です。そのため原爆の近くに住む人が川など  
に入ったら川もウツロしはじめて、みんなゆて状態  
になってしまうことです。そこで学んだのは原爆は  
逃げ場がないということ。

三つ目は、死んでしまった人の処理です。  
兵隊さんが助けようとして手をとると手の皮ふが  
おち落ちてしまうということです。想像しただけで  
鳥肌がたちます。戦争の時代はしょうがない事だ  
けれど兵隊さんは文句をいわずにやることはあ  
いと思いました。

戦争の経験者が少なくなっている中戦争を知  
りない人ももっと増えてきていると思うから、しっかり  
心の中にしまっておきたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を受けて一番おどろ  
 したのは、原爆は、太陽よりあついことです。そ  
 のため川や人が家などが一瞬でなくなつた  
 りふつうしたりします。また原爆は、爆心地か  
 ら2〜3kmのきょりまで被害が出ることを知っ  
 てしまはにげられないと思ひました。次におど  
 ろしたのは、原爆のいぢやくです。爆心地のそ  
 ばにいた人たちは、だいたひ黒こけになつ  
 ているかひう、かよけてりました。もし生き  
 いても車に乗ろうとした人も手をつかむとひう  
 かはかかれで激しい痛みにおそわれたことを  
 知って原爆のおそろしさに気がきました。  
 ぼくは、こゝから原爆のおそろしさを家族や友達に  
 知らせて二度と戦争をしないほうにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、池田さんの言<sup>じゆこ</sup>を聞いて、戦争の中で  
おこった原爆は、一つの大事件だと思いました。  
このような熱く、もえるような兵器があると知り、とて  
もおどろきました。爆弾みたいなものではなく、  
こんなにもいっしょんで命が失われてしまうなんて  
とても、悲しくなりました。地獄のような  
情景をみさせるくらいなら、政府はひどいと思  
いました。ぼくは、二度とこんなことを、どこでも  
してほしくないと思いました。なので、ぼくは社  
会で戦争を止めさせるような職業につ  
たいです。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

そうぞうしたくないようなことしかか  
いんていんていてきました。  
まごころあつたです  
げんぱくのおそろしさがあつたので  
もうげんぱくがあつたようにいん  
たどにおいのりをしようとおもいまし  
た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/20

私は原爆先生の特別授業を受講したことで、  
今までよりも原爆はおそろしいことなんだということが  
実感してきました。特に私が心に残っていることは  
義三さんたちがトラックに乗っているときに、  
兵隊さん、且かてと言っていた人達についての話です。  
その人たちも生きることによって一生けん命で皮ふがは  
がれながらトラックの台に乗ろうとして、  
義三さんが手を貸してあげたら皮ふがはがれ  
て転げ落ちてしまっ、たよとに女おれてすごく悲慘  
だったことがよく分かりました。このように生きてい  
たかたけれども死んでしまっている人がたくさん  
いることを学びました。二度と戦争はあては  
いけない、ということをおぼめて思いこの命を大切  
にしようと思ひます。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12 / 21

今までに、原爆のことについてお父さんから話を  
まいたり、「はだしのゲン」を読んだりしたことがあ  
りましたが、先生からおしえてもらったことはとて  
興味深いものでした。皮膚がはがれてぶくとす  
るような感触だったということや、ふだんの人間  
の姿とは全く違うものになっている、というこは  
とてもおそろしいと思いました。

原爆がどのような被害をもたらすのかをよく  
知ることができましたが、やはり1番心に残っていることは  
池田さんのお父さんが原爆資料館でみた人間の  
模型に、きれいな顔、とみえたことです。実際は  
顔が真っ黒、ちとひびいた状態だったから、そのよう  
なことを見たことは、とても悲しい気持ちに  
なります。今回学んだことを忘れずに若い人に伝え  
られるくらいの人になりたいです。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆がすごく怖いと思いました。

なぜなら、広島市の人口は35万人なのに  
24万人も被爆者がいると知ったからです。

約70%も被爆者がいるなんて思いませんでした。

私は、原爆先生のお話をきいているとき、  
何度もおどろきと怖さで書くのが、とま  
ててしまいました。特に、コックリートに黒い  
かげのしみが出来ていたと知って、うそ  
でしょと 思ってしまおうほどでした。私は「7000℃  
の少年」のお話をきいているとき、耳を防ぎ  
たくなるような時が 何度もありました。

でも、原爆の怖さや恐しさを 知ることが  
平和につながると私は思います。だから、  
私は、今日特別授業を受講して知った  
原爆の悲しい事実を 家族や友達に  
話してみようと思います。そうすれば、  
原爆の怖さを 知っている人が 多くなり、  
もう二度と原爆はいやだと思ってくれる人  
が増えていくと思います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を聞いて戦争のおそろしさを  
知りました。原爆先生の話や映像を見て一番心に残った  
ことは、元気で広い川に真赤になった死体で埋め尽く  
されたことです。そのことから、激しい戦争だったことが分  
かり、怖がっていました。人の命がけがらわれたので  
とてもかわいそうだと思います。二番目に心に残ったことは  
戦争のついでに毎秒毎秒で音速は340m/秒なので  
建物をこなごなにするので戦争は危険だとい  
うことが分かりました。原爆先生が言っていた戦争で体が  
焼けて、痛めたらたまたま原爆先生が助けたと相手の  
手を取らなければ、反かおけて痛めたらたまたま人が沖へ  
助けてくれない悔しい気持ちがあるよ。おぼろしくして  
人をあふらして、おぼろしくして、真黒にこけている顔が真横に  
いて、助けられなかった悔しいおそろしさが伝わりました。  
もと戦争のことを勉強して、私が戦争の時代はいた、  
真黒にこける人を助けるなんてできなかったと  
思いますが、戦争のついでに自分の命を見直したいです。  
そして二度と戦争がおきないように自分自身でできることはあるのか  
考えておきたいです。原爆先生の授業、ありがとうございました。原爆先生



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

新ためて戦争のおそろしさに気づきました。  
原爆ドームが広島にありますか、あちは残し  
ておいて正解だとも思いますが、また、他の  
国でも戦争をしている国もたくさんあると  
聞いたことがあるので、ぜひ、その国の人た  
ちにも、原爆ドームを見てもらい、戦争のおそろ  
しさを、そして平和の大切さにも気づいてほしい  
です。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を受ける前は、原爆のことを全然知りませんでした。しかし、原爆先生の特別授業を受講して、原爆のおそろしさと平和の大切さについて学びました。

たった1発で何十万人の命をうばい、広島<sup>の</sup>町をおとった原爆、一瞬で人を消す原爆の威力が聞いた時、ぼくは、思わず頭が真白になりました。

平和というのは「一番の幸せではないかと今回の特別授業で思いました。平凡で何気ない毎日が、とても素晴らしいものかと思われさせられました。ぼくは、原爆の落とされるような悲惨なことがもう二度とあらないでほしい。世界中の人たちの考えが「平和がいい」という考えになってほしいと思うようになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受けてたか  
さんのことが知れました。びっくりしたのは、  
原爆の表面温度は7000℃もあることです。  
死者が14万人のうち、2万人があとかたもなくなる  
ことか5人に2人が死亡することを知って、原爆  
は危ない爆弾だと思いました。投下する都府  
の候補に、小倉や京都などがあることは初めて  
知りました。原爆の重さが4t以上あっても、ゆ  
っくり落ちることが知れました。原爆が今もえい  
きゆうがあることを聞いてびっくりしました。たか  
さんのことが知りたかったです。これからは、  
原爆のまじろしさを知らない人に伝えてい  
きたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆はとてもニわかおそろしいもの  
だと改めて知りました。

おどろいたことは原爆は一しゅん(死ん  
でしまう)ことです。なにが起きたかも  
分からず死んでしまうのはとてもか  
わいそうだと思いました。ニッ目  
は原爆は7000℃ということでも。

太陽は6000℃ですがそれよりも熱  
いなんて信じられません。

原爆症はとても悲しいことでもとても  
かわいそうだと思いました。いまでも苦し  
んでいる人がいると思うととてもとても  
かわいそうだ"と思います。原爆は"にも  
かをも一しゅん(死んでしまう)とでも  
おそろしいものです。この授業を聞いて  
未来に伝えていく必要があると思いま  
した。この授業はとても貴重な時間  
でした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

ぼくは、自由けんきゅうで原爆についてやりました。たけどいげなかつたところがあつ、べんきょうになりました。

いまは、授業もかけて、ひらりしたところや、はじめしたこともあつた。広島<sup>の</sup>原爆についてわかつやすひせつめいとしてそわがりやすして、とてもすごかつたです。

はじめたので、とてもたのしみにしていました。

特別授業をしていたが、きあつかうで、さいました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/20

はくは、この授業を受ける前は原爆のことが全く分からなかったけれど、この授業が始まってその日の事を言っていて、その話を聞いていた。はくはしてもおもしろかったです。それに原爆先生のように知っている人は、いいのでしてもいい授業をうけたと思います。この事は日本人が覚えていかないといいことだと思います。

原爆先生とってためえる授業ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆について、この話を聞くまでどれくらいおそろしいのがあまり分かりませんでした。原爆先生の話を聞いて経馬験した人たちがどれだけ苦しんで辛かったのか分かりました。社会の授業で学習して教科書に書いてあったことしか知らなかったけど、原爆のことをくわしく知ることができました。

原子爆弾が飛んでくる音、助けを求めてくる人、やけどで肌がただれている人。想像するだけで自分が体験しているみたいで怖かったです。

一回だけでも広島や長崎に行ってみたいと思いました。原子爆弾が飛下された場所に行き、どんな場所だったのかを知りたいです。今原爆を経験したことがある人は、感、づきているので教えてもらったことを次の世代につなげていきたいです。

日本人として原爆のことをくわしく知ってよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原子ばくだんがおとされて約  
200兆ででき、表面温度が太陽より  
あついで17000℃(中心160万℃)で、鉄は1500℃  
でとけるのに、原子ばくだんの表面  
温度はその4.5倍もあるのにびっくり  
した。そして広島市人口35万人のうち  
被ばく者数24万人、死者数24万人、死亡  
率40%で5人に3人が死亡している  
ということにおどろいた。原子ばくだ  
んをおとす都市の条件が「直径5kmを  
こえる」「平野であること」「空襲がなかったこと」  
という3つがあるので広島は原爆ドームは  
それになっていたのだと思った。また、  
原子ばくだん投下都市の候補で家や道路が少く結  
果が大きい京都がはいっていたが京都市には歴史的建造物が  
多くあるので候補からはずされた。このことを知ってもし京都  
が候補にはいったままだったと今でも歴史的建造物も  
少なくなっていて人口も少なくなっているのではない  
かと考えた。また、候補からはずれて良かったと思った。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、改めて戦争は恐ろしいと思った。なぜなら、日露戦争では  
8万人以上の人が亡くなっているけれど、原爆では14万人の  
人が亡くなっている。一発の爆弾がこれほどすごいか  
分かった。地上から600mもはなれているのに、3000℃という  
想像のできない熱さで人口は苦しんだ。こんな技術が  
あることにおどろいた。

人口は、これほど争いをくり返し何万人もの方が亡くなっ  
ている。なぜ、戦争を止めたらどうか。これから先、  
戦争が起きないおに祈るには、どうしたらいいかあ  
か。ぼくは戦争が二度と起らないおに考えていかな  
くちならない



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この時代に広島市にいた人の多くは1人がおぼくして来  
なんてびっくりしたし、おそろしかったです。

広島に投下された「リトルボーイ」の中心が100万℃で焦げき  
ったし、熱すぎて想像できなかったです。

また、1つの原爆の重さ分を以上あったということもはかま  
でた。そこで、なぜ100万℃もあるの境になりました。

おぼくした人の数は、ほかおぼくすると聞いて想像しただけで  
おそろしいなと感心しました。

原爆について已女めてくわしく知って、原爆というのはあては  
まらないし、おそろしいものなんだと実感しました。

そこで原爆が、これから完全になくなるために1人1人が  
戦争はおそろしいということを知り、伝えて戦争はよくな  
いと思っていくことが、第一歩だと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

はじめ、ぼくは原爆はどのようなものかあまり知りませんでした。そのため今回の原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業がしても身のためになりました。その中でも特に心に残ったものを2っしょうかいします。

1っ日は原爆による被害の広さです。原爆は皆実町の原爆ドーム辺りに落とされました。そこから、千田町、紙屋町、八丁堀と広がり、多くの人々が亡くなりました。ぼくは、このことを聞いて原爆の、いか、強さにおどろきました。

2っ日は、人々の亡くなった数です。表によると、広島市人口が35万人に対し、被爆者数は24万人、死者数14万人、これを確率に直すと死亡率はなんと40%だそうです。これは、広島市人口の5人に2人が被爆しているのにあたります。ぼくは、この数字を見て、おどろき悲しみました。

現在、広島市には、原爆資料館や原爆ドームがあります。広島の人々は必死で原爆のおそろしさを伝えていきます。今度は、ぼくらが原爆のおそろしさを伝えるべきではないでしょうか。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは社会では、くわしく習わなかった事を、とてもよく  
 知ることができました。日本は原爆の事を少しすら  
 体験者から聞けなくなっているのか、今の日本の現状'なの乙'  
 貴重な時間だったと思いました。特に原爆が17000℃の  
 熱をもっていて、太陽よりもあつことにおどろきつゝ、おそろしい  
 と感じました。そこでぼくは、まずまず、戦争は絶対に  
 おきかたぬといふ事を、より強く感じるようになりました。

ほかにも、エノケイの名前の由来、原爆は、パラシュートで  
 うてたなどの豆知識を学べ、授業が終わって家に帰たら  
 親に話してあげました。教科書ではならわぬ事を多く学べた  
 よかったと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

12/10

私は原爆先生の授業を聞いて  
内容は授業で習ったよりもとてもびっ  
くりする内容でした。いかに戦争はすご  
いものだったんだとまたあらためて  
原爆先生の授業を通して思っ  
ました。テキストに書いたものをみかえす  
と、原爆先生から教えてもらったこと  
がすぐに見返せるので、宿題の自主  
学習などでやりたいです。二時間の  
話を聞いて、短か、たような気がし  
ます。この習ったことはたくさんの人に伝  
えたいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

授業では、8月6日広島に、8月9日は長崎  
に原爆が落とされたこと。そして多くの命  
が奪われたこと。そのようにはしか覚えて  
りませんでした。でも、原爆先生の話は、ずい  
と覚えていると思います。なぜなら、本当に経験  
した人、お父さんとお母さんにお話を聞いたから  
です。

そして原爆の近くに住んでいた  
人は希跡だと思いました。太陽が上空  
600mのところまでせま、てきていよう感じ  
と、思ったからです。そんな中、原爆先生の  
お父さんが生きてくれました。そしてそのこと  
を後世に伝えてくれました。

わたしは経験して、お父さん、お母さんを経験して  
いたけれど、後世に伝えられたいと思  
いました。

また、もう一度戦争をしたくないと思  
いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日の学習で広島原爆は、とても  
 たくさんの方が亡くなつてしまい広島の人口の  
 約半分の方が原爆にまきこまれてしまつたかなし  
 いなと思いました。ぼくは五年生のときに沖縄に  
 行きました。その沖縄で歴史しりかんに行きました。  
 ぼくはそこでたくさんのおきんが写真や服  
 を見てきましたが、今日の学習が一番分かりやすく  
 とても戦争のおさが伝わってきました。

なのでこの戦争のことを妹におしえて、  
 戦争をにどしなようにたしさをの人に  
 話したいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生はありがとを言っていました。  
 先生の話を聞いて、学校で聞いたよりも  
 さらに原爆の怖さが伝わりました。  
 「広島」の原爆がおちるとき先生が、「フニー」  
 「フニー」「フニー」「トカニー」と言ったとき、  
 とってもびっくりしました。心臓までびっくりしま  
 した。こんな風に原爆がおちる人た  
 知れました。もう一つ知れたことがあります  
 それは、池田義三さんの手紙です。  
 宇品西二丁目7番7号を待っていた時原爆  
 にまきこまれたけど「奇跡的に死なずに  
 一人だけが原爆にまきこまれ、けがをした  
 人たちが助けたので、運が良かったのだ」と  
 思っていました。もしほしくも、このような事が  
 あったら、池田義三さんのように助けられる  
 ような人になりたいのです。  
 お話を聞かせてくれたありがとうございます  
 ございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

12/20

ぼくは原爆先生の特別授業を聞いて、授業で知らなかった原子爆弾とはまるで違っていたし、一瞬間の間でたくさんの人の命をうばい、その体をまわりにこわしてしまふ、ものすごく危険で、恐ろしいものだと思感した。  
 ぼくは前までは、原爆はただの人々をふきとばす、熱いものだと思っていたけど、今回の授業で、中心は100万度、外側は7000度という表面温度が太陽を起えるほどの熱さで、ふきとばす速さは音よりもはやい440m/秒というものすごい力をもっていることを知りました。  
 この原爆で生き残った人も放射能の影響で、「原爆症」という病気に今でも苦しめられている人もいます。  
 もう二度と、原爆が落とされないように願うならば、その恐ろしさを伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

ぼくは原爆についてよく知ってるつもりでいたけど  
今日改めて話を聞いてしてもくわしく原爆のことを  
知れて良かったのですが、同時に原爆の恐ろしさを  
今までよりも強く感じるようになりました。だから、これか  
らは、三ノ宮で、平和記念式典なども見るよう  
にしたいです。

池田さんのお父さんについてのお話がとても分かりやすか  
たです。本当に自分がその話の中にいるようでした。  
原爆についての話は、とても興味深かったです。  
特に、原爆が爆発したときの外周の温度が、太  
陽の表面より熱いなんてことは、始めて知りました。  
その他にも、原爆を落とす候補のことや、原爆の  
名前、広島の子供2人が原爆によって死亡  
してしまったことなど、知らないような情報を  
聞いて、もう自分も原爆先生になれるんじゃない  
かと思いました。

今は、原爆について話せる人は減っているのでも、  
ぼくも絶対に今日の話を忘れません。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/20

私は原爆<sup>本</sup>という物は知っていたけれど、<sup>くわしく</sup>  
は知っていたけれど、たの<sup>で</sup>知れてよかった。

また、原爆を体験した人のたいへんさがよく分  
りました。原爆や、戦争は本当にあってはいけない  
な。とあらためて思いました。また、戦争があつた  
ようにするには、自分自身に出来ることを考えた  
いであ。

一生けんめい洋服をひはる男の話を聞いた  
ら時に原爆先生のお父さんはとても優しい  
お父さんと思えました。

この授業をこれから一生かして  
いきたいであ。そして、忘れたいように  
しつかり覚えておきたいであ。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

すごくきょうな時間で原爆のことについて  
知ることができました。  
原爆の温度がとても高いということほして  
いたけれど太陽よりもあついということ  
にとってもびっくりしました。たみけたくて  
もたみけられたいというのをきいて、とて  
も悲しい気持ちになりました  
原爆というのはとてもおそろしくてこ  
わいものだと思いました。放射線  
などのこともよく知ることができま  
した。家族などとも原爆などの  
ことについて話したいと思いました。  
原爆のことについてもとまよく考えた  
いと思いました。



原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

名前は裏面に記入してください

社会の時間でなりましたが社会の  
時間でなら、たことよりくわしくわかっ  
たのでよかったです。

ぼくのしらぬラジオソングは、ぼくたんの  
のよさをはかることが出来ることを  
はじめてしました。

話をきいているときの、ぼくたんの音が  
おこくひっくりしてさわかったです。

ぼくたちよりもさわかったのは、ぼくたんの  
の音を実際にきいた人だと思えます。

ぼくは、この話をきいて原、ぼくは、多くの人の  
いのちがなくなるという事で、ぼくは、  
あらためて原、ぼくは、むづかしいことを  
さわかりました。

なので、原、ぼくがなくなるように話をき  
きいたことをたいせつに思い、生きていきま  
せう。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この授業、この先生の話を聞いて、戦争を経験している人のいうことはやはり「ウソか」と思いました。今では原爆を実際に経験した人はもう全くいないからかと思っていました。なのにこうやって実際のお話が聞けるのはすごいことでしょう。今まで原爆の知識としてはまああっていた。ウラガヤ本を讀んだりで頭の中には入っていました。でももっとすごい面白い人なようなことが伝わりました。聞いていてためになること、たくさんありました。残った話だと思いました。こんなことだけでも大事なことはずと自分の中にはくはれておきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して、  
原爆のおそろしさを知りました。特に原爆のい  
か(熱線・衝撃波・放射線)の話を開いたとき  
びくびくしました。また池田義三さんが原爆ド  
ームの当時の人口の様子をあらわした人形を見  
て「きれいすぎる」と言った場面がすこしくハ  
に残りました。伝えられてきたものと五見実  
で大きな差があったのだと思います。  
す。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日の学習で広島原爆は、とても  
 たくさんの方が亡くな、てしまい広島の人口の  
 約半分の方が原爆にまきこまれてしまいかなし  
 いなと思いました。ぼくは五年生のときに沖縄に  
 行きました。その沖縄で歴史しりかんに行きました  
 た。ぼくはそこでたくさんのおじいさんが写真や服  
 を見てきましたが、今日の学習が一番分かりやすく  
 とても戦争のお話が伝わってきました。  
 なのでこの戦争のことを妹におしえて、  
 戦争をいとしなないようにたくさんの人に  
 話したいです。



# 原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/20

私は、原爆先生の授業を聞いて  
内容は授業で習ったよりもとてびっ  
くりする内容でした。いかに戦争はすご  
いものだったんだとまたあらためて  
原爆先生の授業を通して思っ  
ました。テキストに書いたものをみかえす  
と、原爆先生から教えてもらったこと  
がすぐに見返せるので、宿題の自主  
学習などでやりたいです。二時間  
話を聞いて短かったような気がし  
ます。この習ったことはたくさんの人に伝  
えたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

授業では、8月6日広島は、8月9日は長崎  
に原爆が落とされたこと、そして多くの命  
が奪われたこと。そのようにしか覚えて  
りませんでした。でも、原爆先生の話は、事、と  
覚えていると思ひます。なぜなら、本当に経験  
した人が親と友人にお話を聞いたから  
です。

そして原爆の近くに住んでいた  
のは希跡だと思ひました。太陽が上空  
600mのところまでせま、てきていよう感じ  
とい、ていたからです。そんな中、原爆先生の  
お父さんが生きてくれました。そしてそのこと  
を後世に伝えてくれました。

わたしは経験してないし親も経験して  
ないけれど、後世に伝えられたらいいと  
思ひました。

また、もう二度と戦争をしたくないと思ひ  
ました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、この授業で原爆について、大切なことを学びました。

教科書などでも少し知ったことだけ  
れど、それはただ原爆というものについて  
知れただけで、原爆の詳しい事については、  
何も知らなく少し原爆を甘く見ていました。

でも実際に経験した人の話を  
聞いて原爆の見方が変わりました。

ぼくが、この授業で考えたことは、原爆を  
軽いことだと見ないことです。原爆を甘く見て  
いただけるとこの話をきいて、とても大規模なこと  
だと知って、びっくりしました。

他にも原爆のことについて知らない人が多く  
いると思うのでとても貴重な体験ができてよかったです。





## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今日、原爆先生の話を聞いてとてもおどろきました。  
なぜかというと、原爆が落ちてまたときにコンクリートで  
まわっている電話局の中の地下のトイレの中にいた人が且かか  
たからです。原爆は、7000度だけどたまたまそこにいて助  
かることができたからです。また、広島市の人口が35万  
人いて、被爆者数が24万人・死者数が14万人で死亡率が  
40パーセントということにおどろきました。5人に2人が死  
せるのを聞いて、びっくりしました。ほとんど真上にあ  
る爆心地は、かけかできないということも知ることか  
できたのでよかったです。

原爆投下の候補があり、その中の京都にしたけれど、  
人間にとって重要な文化財ということと、せん領をしやす  
くするためという2つのことがあるので、じゃがいしたこと  
も知ることができたのでよかったです。原爆が広島に  
落ちたことは知っていたけど、その前にこんなことがあ  
たのが思いませんでした。

今日、原爆先生の話を聞いて原爆のことについて  
少しはくわしくなれたと思うのでよかったです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/20

私は、今回原爆先生の話を聞いて、授業を受けたり、写真を見たりするよりも、原爆先生の話は当時の様子がよく分かりました。また、原爆のこわさも分かりました。自分は実際に体験していないから分からないことだらけだ。けれど、原爆は、人が一瞬間にして消えてしまうものだ。聞いたときは「いっ」としました。また自分が、その時代に生きていたら、周りの人と同じようにやけどや、皮膚がはがれたりしてしまうことを考えると、こわくてしかたありません。また、ぐう然生きていた人も、こわくてつらかったらうし、せくなっていった人も、痛かったらうし、こわかったのたらうと思いました。私は聞いていて、こわくもなりましたし、胸が痛くなりました。また、原爆先生の話で、一番心に残っているのが、「肩かけごと肩かけを求めてくる人がいても、みふなどが、はかされてしまい肩かけもできなくなる」ということでした。また「その人は生きていて、肩かけを求めたのに肩かけももらえないのはすごく、かわいそうだ」と思いました。自分たちなら、残されるのもすごくこわいし、痛かったらうなとすごく思いました。そして、肩かけたいという気持ちを持つとは、すごく大切なことなのだ、とあらためて、強く思いました。単文字は糸色対にあってはいいことだ」と分かっていただけ、今回、原爆先生の話を聞いて、あらためて、強く思いました。もう二度とこのようなことがないように、これから自分たちが、どうしたら行動を止めないかをよく考え、生活していきたいです。また、原爆のことを興味を持ったので調べたりしても、原爆について、くわしくなりたかったです。今日は、原爆のことについて、教員に来てくれて本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/

今日聞いた話で、原爆がどれだけ大変だったか分かり、思っていたことより、もっとおそろしいということも分かりました。そして、原爆投下によって多くの人が「焼けこげ」でしまい、兵隊さんたちも助けようとしたけれど「すべり落ちてしまおう」と聞いて、被害にあった人たちが「すごく大変だったのだ」と話を聞いて伝わりました。今は、何も無い平和な世の中だけれど、昔は戦争、原爆投下もあったので、昔の人の大変さを矢口することができました。また、お父さんの話で、焼けこげた被害者の人が「兵隊さん、助けて」という言葉に対し、お父さんは「助けようとしたけれど」と「どんどんすべり落ちていき、助けられない」という状況でもあきらめずに助けようとしたことが「すごい」と思いました。

これからも原爆について、調べてみたり、原爆ドームが資料館に行ってみたりしたいです。

今日は原爆のことを話してくれてありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の授業を受けて、原子爆弾とは、とても恐しいものだと  
思いました。私は川がわいっしゅんで蒸発すると聞いた時、どれぐらいな  
のか、分からなかったけど、太陽よりも熱い7000度で、人がわいっしゅんで  
消えてしまうと聞いた時は、よく分かり、とても熱く、苦しか、たたり  
うなと思いました。また、原子爆弾のひかい者たちは、全身にやけどを  
まい、誰も助けはくれない、家も水もない状況を作った原子爆弾。それを2発  
も落としたアメリカ。そのころをよく知る人たちは、にくんでもにくみきれなかったの  
ではないか。と思えば、思うほど胸が苦しくなりました。そして、一番印象的た  
たのは、体が黒いけになり、さわただけで、皮ふがはがれ落ちてしまう人た  
たのことです。その人たちは、手を前ななめにやって歩いていたら、  
どうしてたろう?と思いました。それは、わきがこすれていたいからたそうです。  
私はわきがこすれただけで痛いと思、たことがないので、すごく痛か、た  
たろうなとしか分からなないけど、それほど皮ふが弱り、ぼろぼろと落ちる  
ことを想像したただけで、とても怖くなりました。

今日は、なかなが聞くことができない、原子爆弾について、教しえて  
下さり、ありがとうござりました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、  
 なによりもおどろきました。それは原子爆弾の  
 威力のことです。とくに おどろいたことは、  
 太陽よりも 温度が高いということです。  
 そんなにあついものが、地面から、600mの  
 高さにおちてきたということです。ここに  
 とくに原子爆弾がおそろしいということ  
 をあらためて知りました。そして、屋外に  
 いた人がいなくなるという事だとい  
 う事を知りました。たまたま、とてもおそろし  
 いものだなと感じました。そして、  
 最後、動画を観て本当に、原子爆弾  
 というものはとてもおそろしく、  
 なくてはならないものなという  
 ことが、あたまたしのこりまじった、  
 この特別授業の口壺を通じてあらわにして  
 くれました。原子爆弾は、おそろし  
 いものなということだけ、  
 おぼえておきたいです。



# 原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/20

原爆のおそろしさがわか、た気がします。原爆が落ちてきたところの近くにいたら、かけしかのこらないのがしょうげきでしてした。はなれていて、生きのこったとしても、生きたまま焼きこげで、生きたままひふがずり落ちる痛みなど想像ができませんが、考えをたけてごわがたです。また、原爆の説明のところでは、太陽よりもあつい球体が、あまか600mほどのところにできるといって、地上が3000℃になること、ものすごい衝撃波が走りこること、初めて知りまし、そして、その全てにおどろきとおそろしさを感いまし、  
「7000℃の少年」というのは7000℃が原爆の表面温度、少年というのは原爆のリトルボーイの和名からきていると思いませ。

この世界から核兵器は無くさないといけなと思いまし、だから、そのためのすべを探さないといけなと感いまし、



# 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

12/20

ぼくは原爆で形としては習ったけれど

深く知ることができました。原子爆弾が  
どれだけこわいものなのかが、改めて

知りました。また原爆を落とす条件、京都  
が一番推されていたことなど、豆知識  
のようなものもあり興味深く学びました

ラジオ「ソング」の話は、たく知らな  
かったのでびっくりしました。

また、先生が言っていたように原爆を  
体験した人は減っています。原爆先生  
のように必死に自分達に伝えよう  
としていた気持ちも伝わりました。

次の世代に原爆のおそろしさを  
伝えていくことで戦争がいかに  
ひさんなものなのかが次の世代が  
知り、戦争が起きないようにしていく  
ことが大切だと考えました



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは社会の授業で原爆のことは少し知っていたけど、この授業を受けてもっと分かったの  
でよかったです。

一番興味がわいたのは爆弾が爆発したときの中心の温度は100万度で外周が  
7000℃で6000℃の太陽より熱くて地上  
上が3000℃だったということです。理  
由はあの何でも溶かす太陽の温度を  
超えたから、いったいどうやって作ったのか  
を知りたくなったからです。

他にもエノラゲイは機長のお母さんの  
名前だったこと、しょうげき波は480m/秒  
だったことなどびっくりしたこともありまし  
た。

ぼくはこの授業で原爆がどんな  
に悲惨だったか知れたのでよかったです。